

知ってる?



地域ちいきで とも共 い生 しゃかい社会って。にきる生きる

地域で共に支えあい すべてのひとが豊かに安心して暮らせるまち

「あの人、最近元気がないなあ。どうしたのかな…」「あなたのその考え方がいいね!」

私たちは他人になることはできないけれど、相手の気持ちに寄り添い、互いの違いを認め合うことはできます。しかし、現実には、多くの人にとって「当たり前」や「ふつう」であることに、生きづらさを抱えている人もいます。

『みんなちがって、みんないい』

そんな風に誰もが思える社会が「当たり前」になるように、今日から“地域共生社会”について考えてみませんか?

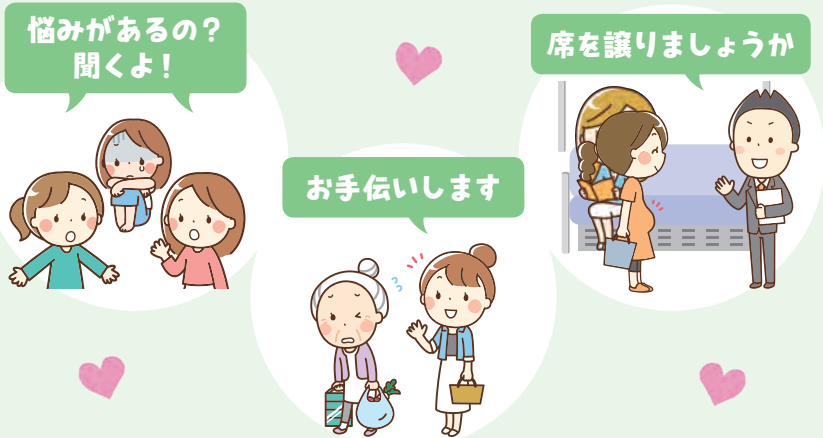
SDGs = 「持続可能な開発目標」達成に向けて



「誰一人取り残さない」

SDGsの理念のもと、地域共生社会を推進していきます。

いつもより“ちょっと”だけ
できることから始めよう!



はじまっています / 地域共生社会

inはだの

身近な地域の中で、互いに助け合い、支え合っている取り組みがあります。



“ほおっとサロン”で 子育ての悩みはすっきり

「子供と一緒に参加する子育てサロンはいろいろあるけれど、子供のこと、同居家族のこと、悩んでいること…誰かに話しを聞いてほしい。」「小さな悩みだけど、話せる相手がいたらなあ。」

“ほおっとサロン”は、そんな保護者の気持ちに寄り添って話を聞いてくれる場所です。



- ◆活動場所 堀川児童館、公民館(堀川、渋沢)
- ◆主催 秦野地区更生保護女性会(西地区)
- ◆新型コロナウイルス感染拡大防止のため現在は休止中

地域の身近な相談相手 「民生委員・児童委員」



介護や子育てなどの相談にのり、行政や専門機関につなぐ「民生委員・児童委員」。

市内各地に、およそ260人の委員がいて、一人暮らし高齢者への訪問や子育てサロンでの支援活動などを行っています。

家族や友人以外に自分を見守ってくれる人がいることで、誰もが安全・安心に暮らすことができます。

問い合わせ 市民生委員児童委員協議会 ☎(84)5511

お変わりありませんか



いつもありがとう

高齢者を支える「朝市」は 地域の憩いの場



「いらっしゃい、いらっしゃい!今日はトマトが安いよ～」
毎週金曜日。地域の集会所近くに、新鮮な食材が並び、多くの買い物客でにぎわいます。この「朝市」は、高齢化が進む下大槻団地で、「生鮮食品を買う場所がない」という声に応えるため、地元住民の有志により始められました。

「安くて便利でとてもありがたい。」と、今では、胃袋を支えるだけでなく、笑い声とともに住民の憩いの場となっています。

